

尾道市病院事業経営強化プラン（数値目標達成状況）

1 医療機能や医療の質、連携の強化等に係る数値目標の達成状況

① 医療機能に係るもの

	令和5年度 (実績)	令和6年度 ① (目標)	令和6年度 ② (実績)	対プラン増減 ②-①	達成度 (注)	令和6年度結果
救急車受入件数 (件)	2,223	2,200	2,326	126	A	救急搬送数については、令和5年度と比較して増加し (+103件)、目標達成となった。 (+126件)
手術件数 (件)	2,413	2,500	2,341	▲ 159	C	手術件数については、令和5年度と比較して減少となり (▲72件)、目標達成とはならなかった。 (▲159件)
化学療法件数 (件)	1,462	1,500	1,172	▲ 328	C	化学療法件数については、令和5年度と比較して減少し (▲290件)、目標達成とはならなかった。 (▲328件)

(注) A : 目標どおり達成 B : 概ね達成 (95%以上) C : 未達成 (95%未満)

(尾道市立市民病院)

② 医療の質に係るもの

	令和5年度 (実績)	令和6年度 ① (目標)	令和6年度 ② (実績)	対プラン増減 ②-①	達成度 (注)	令和6年度結果
患者満足度 (%)						患者満足度については、接遇委員会で行ったアンケートによると、「非常に満足」「満足」とした回答が入院で97.9%、外来で93.2%であった。令和5年度と比較すると外来・入院とも満足度が上がっており、概ね達成となっているが、外来については令和6年度の目標値に届いていない。
入院	95.5	97.5	97.9	0.4	A	
外来	93.0	95.0	93.2	▲ 1.8	B	
在宅復帰率 (%)						地域包括ケア病棟の在宅復帰率は、令和5年度と比較して減少し(▲2%)、目標達成とはならなかった。(▲3%) 地域の医療機関との連携により、継続して患者の在宅復帰への取組を進める。 クリニカルパス使用率については、令和5年度と比較して増加し(+9.8%)、目標値を達成した(+5%)。既存のパスについては、パス委員会を中心に定期的な見直しを行うとともに、多職種間の連携強化を図っている。
地域包括 ケア病棟	94.0	95.0	92.0	▲ 3.0	B	
クリニカルパス使用率 (%)	25.2	30.0	35.0	5.0	A	
感染対策職員研修会開催回数 (回)	5	3	6	3	A	感染対策職員研修会については、目標どおり達成した。

(注) A：目標どおり達成 B：概ね達成(95%以上) C：未達成(95%未満)

(尾道市立市民病院)

③ 連携の強化に係るもの

	令和5年度 (実績)	令和6年度 ①(目標)	令和6年度 ②(実績)	対プラン増減 ②-①	達成度 (注)	令和6年度結果
紹介率 (%)	81.3	70.0	85.4	15.4	A	紹介率、逆紹介率は令和5年度と比較していずれも増加し(紹介率+4.1%、逆紹介率+10.5%)、目標を達成した。(紹介率+15.4%、逆紹介率+24.7%) 地域医療支援病院の指定要件である紹介率50%、逆紹介率70%を達成できている。
逆紹介率 (%)	94.2	80.0	104.7	24.7	A	
市民講座等 開催回数(回) (webを含む)	6	3	3	0	A	市民公開講座2回(動画配信1回、対面1回)と、看護部による認知症講座を行い、連携の強化を図った。

(注) A: 目標どおり達成 B: 概ね達成(95%以上) C: 未達成(95%未満)

(尾道市立市民病院)

④ その他

	令和5年度 (実績)	令和6年度 ① (目標)	令和6年度 ② (実績)	対プラン増減 ②-①	達成度 (注)	令和6年度結果
健康・医療 相談件数 (件) (連携室相談件数)	9,454	11,000	9,986	▲ 1,014	C	健康・医療相談件数は、令和5年度と比較して増加したが (+532人)、目標達成とはならなかった。(▲1,014人)
人間ドック 利用者数 (人)	848	900	831	▲ 69	C	人間ドック利用者数については、令和6年度は、利用者数が減少し (▲17人)、目標達成とはならなかった。(▲69人)
学生実習受入人数 (人) (医学生、看護学生他)	265	260	265	5	A	令和6年度は、尾道市医師確保奨学生向けの医療セミナーを実施したこともあり、医学生10人の病院見学を行った。 また、看護部門235人、薬剤部門6人、栄養部門6人、リハビリ部門8人の学生実習の受入れを行い目標を達成した。

(注) A : 目標どおり達成 B : 概ね達成 (95%以上) C : 未達成 (95%未満)

(尾道市立市民病院)

## 2 経営指標に係る数値目標

### ① 収支改善に係るもの

	令和5年度 (実績)	令和6年度 ① (目標)	令和6年度 ② (実績)	対プラン増減 ②-①	達成度 (注)	令和6年度結果												
経常収支比率 (%)	92.2	100.5	91.5	▲ 9.0	C	<p>入院患者の増加により収益は回復に向かったものの、手術件数などの減少により限定的な伸びにとどまり、費用面でも、処遇改善を目的とした人件費や物価上昇の影響を受けた経費などが増加し、医業収支比率、修正医業収支比率は、昨年実績を上回ったものの目標達成とはならなかった。(医業収支比率 ▲6.4%、修正医業収支比率 ▲5.4%)</p> <p>また、コロナ関連の国からの支援終了も影響し、経常収支比率も、目標を下回る事となった。(▲9.0%)</p> <p><b>【参考】</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入院延患者数</td> <td>74,610人</td> <td>72,664人</td> <td>77,133人</td> </tr> <tr> <td>外来延患者数</td> <td>92,921人</td> <td>92,582人</td> <td>91,272人</td> </tr> </tbody> </table>		令和4年度	令和5年度	令和6年度	入院延患者数	74,610人	72,664人	77,133人	外来延患者数	92,921人	92,582人	91,272人
	令和4年度	令和5年度	令和6年度															
入院延患者数	74,610人	72,664人	77,133人															
外来延患者数	92,921人	92,582人	91,272人															
医業収支比率 (%)	87.8	94.5	88.1	▲ 6.4	C													
修正医業収支比率 (%)	81.5	87.4	82.0	▲ 5.4	C													

(注) A : 目標どおり達成 B : 概ね達成 (95%以上) C : 未達成 (95%未満)

(尾道市立市民病院)

② 収入確保に係るもの

	令和5年度 (実績)	令和6年度 ① (目標)	令和6年度 ② (実績)	対プラン増減 ②-①	達成度 (注)	令和6年度結果
1日当たり入院患者数 (人/日)	198.5	202.2	211.3	9.1	A	<p>令和5年度と比較して、1日当たり入院患者数が増加し(+12.8人)、急性期、地域包括ケア病棟ともに病床利用率は目標を達成した。(急性期+3.3% 地域包括ケア+2.9%)</p> <p>また、入院単価については、入院料とは別に算定できる管理料・指導料に着目し、多職種で課題の整理、運用等を見直すなど、きめ細やかな算定に引き続き努め、急性期病棟では令和5年度と比較して単価は向上(+119円)した。地域包括ケア病棟については、令和5年度と比較して単価が減少したものの(▲648円)、目標は達成することができた。(急性期病棟 +1,036円、地域包括ケア病棟 +1,090円)</p>
入院単価 (円)						
急性期病棟	65,717	64,800	65,836	1,036	A	
地域包括ケア病棟	37,738	36,000	37,090	1,090	A	
病床利用率 (%)						<p>病床利用率(急性期病棟) R3年度 …69.1% R4年度 …69.0% R5年度 …69.3% R6年度 …73.3%</p> <p>病床利用率(地域包括ケア病棟) R3年度 …87.3% R4年度 …77.8% R5年度 …74.6% R6年度 …82.9%</p> <p>1日当たり外来患者数は、令和5年度と比較して減少となり(▲5.4人)、目標は未達成であった。(▲14.4人)</p> <p>外来単価は令和5年度と比較して減少となり(▲1,111円)、目標は未達成であった。(▲1,512円)</p>
急性期病棟	69.3	70.0	73.3	3.3	A	
地域包括ケア病棟	74.6	80.0	82.9	2.9	A	
1日あたり外来患者数 (人/日)	381.0	390.0	375.6	▲ 14.4	B	
外来単価 (円)	14,599	15,000	13,488	▲ 1,512	C	

(注) A : 目標どおり達成 B : 概ね達成 (95%以上) C : 未達成 (95%未満)

(尾道市立市民病院)

③ 経費削減に係るもの

	令和5年度 (実績)	令和6年度 ① (目標)	令和6年度 ② (実績)	対プラン増減 ②-①	達成度 (注)	令和6年度結果
100床当たり職員数 (人)	141.5	138.3	141.8	3.5	B	職員数については、医師、看護師及び診療放射線技師は減少したが、臨床検査技師、臨床工学技士、診療情報管理士及び主事が増加したことにより、令和6年度実績の率は微増となった。
材料費対修正 医業収益比率 (%)	12.0	12.4	11.4	▲ 1.0	A	材料費対医業収益比率(▲1.0%)、薬品費対医業収益比率(▲0.9%)は、ベンチマークを利用した価格交渉をするなど適正価格での購入に努め、目標達成となった。 委託費対修正医業収益比率は、人件費や物価の上昇にかかるものを含め、委託費が増加しているため未達成 (+1.5%)となった。
薬品費対修正 医業収益比率 (%)	10.9	9.7	8.8	▲ 0.9	A	減価償却費対医業収益比率は、計画的な投資を継続しており、目標も達成している。(▲0.2%)
委託費対修正 医業収益比率 (%)	11.6	10.8	12.3	1.5	C	
減価償却費対 修正医業収益比率 (%)	8.3	7.6	7.4	▲ 0.2	A	

(注) A : 目標どおり達成 B : 概ね達成 (95%以上) C : 未達成 (95%未満)

(尾道市立市民病院)

④ 経営の安定性に係るもの

	令和5年度 (実績)	令和6年度 ① (目標)	令和6年度 ② (実績)	対プラン増減 ②-①	達成度 (注)	令和6年度結果
医師数 (人)	34	33	33	0	A	医師数については、医師の異動により退職・採用が各々あるが、救急科医が1名退職と消化器内科医が2名退職に対し1人しか補充がなかった。また、民間人材紹介事業者を通じて、麻酔科医1人を確保できた。
看護師数 (人)	247	247	245	▲ 2	B	看護師数については、令和5年度末の退職者9人に対し、令和6年度新規職員として7人を採用した。
企業債残高 (百万円)	1,969	2,110	1,936	▲ 174	A	企業債償還金と減価償却費が長期的に平準化されるように計画的な投資に努めた。  企業債残高 前年比 ▲174百万円 減価償却費 前年比 ▲5百万円
減価償却費 (百万円)	493	451	446	▲ 5	A	

(注) A : 目標どおり達成 B : 概ね達成 (95%以上) C : 未達成 (95%未満)